



決算特別委員会

決算特別委員 (R1. 9. 10 選任)

- | | |
|--------|--------|
| ◎山田 隆史 | 高田 靖 |
| ○板橋 明 | 渡辺 謙一郎 |
| 松川 翼 | 大川 敬道 |
| 八長 孝之 | 高藤 幸偉 |
| 水野 正己 | 矢部 伸幸 |
| 高橋 えみ | 白石 さと子 |
- ◎委員長 ○副委員長

9月10日の本会議で設置された決算特別委員会に「平成30年度太田市一般会計歳入歳出決算認定について」など8件の議案が付託され、9月18日から20日の3日間にわたり慎重に審査を行いました。

各委員の審査後、総括質疑と討論が行われ、採決の結果、それぞれ認定すべきものと決定しました。

委員会審査での主な質疑、要望、意見を委員長報告から抜粋してお知らせします。

一般会計

歳入

問 調定額に対する収入未済額と不納欠損額の比率が、県内他市と比べて高い要因について伺います。

答 主に、歳入における市税の占める比率が高いため、収入未済額が大きくなっていることが挙げられます。今後は、税外債権について債権管理対策会議を設置し、債権管理条例の制定を目指すことで、さらなる負担の公平性を確保していきたいと考えます。

問 保育所運営費保護者負担金に関して、待機児童の現状と幼保無償化の影響について伺います。

答 本市においては、待機児童は現在いませんが、潜在的待機児童数は35人です。幼保無償化による影響を予測することは困難ですが、待機児童の解消に向けては、将来的な保育需要を見込みつつ、保育園等における利用定員の拡充、保育士の確保、担い手の育成等、総合的に勘案していく必要があります。

■その他主な質疑、意見、要望等

- ・生産性向上特別措置法による固定資産税特例制度の事業者の認定状況について
- ・適正な予算編成、執行による不用額の抑制について
- ・マイナンバーカードの交付率および普及率向上への取り組みについて

教育費に係る歳入

問 学校給食費等における債権処理の課題について伺います。

答 納付意識向上のための啓発や催告のあり方を工夫する必要があり、債権管理対策会議の中でも債権回収や徴収方法、組織体制について協議をしていきます。また公債権と私債権の取り扱いについても、中身を精査し、債権の状況について整理した上で、サービサーへの委託の研究など、段階を踏んで債権の回収を進めていきたいと考えています。

歳出

●総務費

問 行政サービスにおけるRPAおよびAIの導入について伺います。

答 現在、導入に向けた実証実験を行っており、結果の検証により効果的と判断できる部分については導入を検討しますが、ヒトとRPA等のすみ分けを行うことが重要と考えます。

問 市営無料バスの安全・安心な運行への取り組みについて伺います。

答 全国的な運転手不足から大型2種免許を有する運転手の確保が難しい中、運転能力診断等の実施により、安全運転に係る意識および運転技術の向上を図るとともに、危険箇所を確認できる運転基準図を作成し、情報共有を図っていききたいと考えます。

■その他主な質疑、意見、要望等

- ・区長等の担い手不足に対する取り組みについて
- ・本庁舎共有スペースにおける公衆無線LANの整備について
- ・今後の社会情勢を見据えた行政センター統合について

●民生費

問 幼保無償化の開始が保育所等の給食費に与える影響について伺います。

答 保育所および認定こども園の副食費が実費負担となり、保育と教育とで助成条件や内容が異なるため、不均衡が生じてしまうことから、制度の見直しを図りたいと考えています。

問 ふれあい相談員の適正な配置数について伺います。

答 高齢化に伴い見守り対象者も増加すると考えますので、配置数については今後の実態を見て検討したいと考えます。

■その他主な質疑、意見、要望等

- ・保育士の待遇改善への取り組みについて
- ・ケースワーカーの配置数の適正化について
- ・外国人生活保護世帯への支援について

●衛生費

問 大人の風疹予防接種について伺います。

答 風疹の予防にはワクチン接種による免疫の獲得が効果的なことから、本市では妊娠を希望する女性やその夫等を対象に、成人の風疹予防接種費用の助成を行っています。また抗体保有率の低い世代とされる男性に対しても、順次、抗体検査・予防接種のクーポンを送付しています。

問 児童虐待防止のための組織連携の強化について伺います。

答 虐待の背景は複雑多岐にわたるため、そのサポートを行う業務を所管する部署も多数となります。本年度から、こども課内に保健師の資格を持つ子育て相談担当を配置し、臨床心理士、社会福祉士等が配属され、各分野との連携をさらに進めることのできる体制がつけられました。家庭、地域、警察等との連携も含め、虐待防止のための組織と対策のあり方を考えたいと思います。

■その他主な質疑、意見、要望等

- ・ロタウイルス予防接種費用助成について
- ・高齢者や障害者の各種検診受診率を向上させるための交通手段確保について
- ・斎場の維持管理の現状および今後の斎場整備・勤労会館との複合化について

●労働費

問 小口金融融資貸付金および季節金融融資貸付金の利用件数の減少要因について伺います。

答 現在は民間金融機関の金利が低いため、市の制度融資の優位性が下がっていると考えられます。

■その他主な質疑、意見、要望等

- ・制度融資の積極的な利用のためのPRの実施について

●農林水産業費

問 農産物のブランド化と販売促進について伺います。

答 本市では独自の推奨品目を設定し、道の駅おたを販売の拠点と位置付け、6次産業化にも取り組んできましたが、消費者に価値を認めていただける良い物を作ることが大切であり、それが確立されることでブランド化、さらには観光農園等の施策へ発展していくものと考えます。

問 有害鳥獣対策の現状と今後について伺います。

答 吉沢町において、わな猟免許の取得を推進しており、鳥獣被害対策実施隊の設置や民間の認定鳥獣捕獲等事業者への委託も検討しています。今後は地域における捕獲体制の構築が重要であり、また、八王子山系での生息数等の調査には桐生市やみどり市との連携が不可欠ですので、県の協力を得ながら、広域の協議会等を立ち上げるなどの努力を続けていきたいと考えています。

■その他主な質疑、意見、要望等

- ・農業次世代人材投資事業の利用者を増加させるためのPRIについて

- ・早急な豚コレラ対策実施の必要性について
- ・梅田市有林の現状と今後の維持管理について

●商工費

問 観光施策としてのeスポーツなどの屋内イベントの実施について伺います。

答 今後、既存のイベントの開催時期との兼ね合いとともに、開催会場の候補となるような施設と研究を進めていきたいと考えています。

■その他主な質疑、意見、要望等

- ・電子メールによる消費生活相談実施について

●土木費

問 道路の新設改良に係る陳情への対応について伺います。

答 優先度の指標となる統一的な基準の作成を進めており、提出された陳情案件を地区へフィードバックし、優先順位を決め、進捗を図りたいと考えています。

問 市営住宅における入居後の連帯保証人の定期確認について伺います。

答 社会の経済状況も変わってきており、検討する段階に来ています。委託先の住宅供給公社と連絡を密に取りながら検討を進めていきたいと考えます。

■その他主な質疑、意見、要望等

- ・空き家除却後の土地利用について
- ・住宅リフォーム支援事業における申請期間の拡充と住宅用火災警報器設置に対する補助について
- ・災害時の倒木に対する電線地中化の考え方について

●消防費

問 PA連携における成果と職員への負担について伺います。

答 人員や車両が充実していることから市民サービスに直結したPA連携が可能ですが、他市と比較すると出動件数が多いため、バランスを見ながら職員の負担についても検証していきたいと考えます。

問 高齢者世帯への住宅用火災警報器の設置支援について伺います。

答 65歳以上の高齢者のみの世帯に対し、住宅用火災警報器を用意していただく上で、職員が自宅へ赴き設置を行う支援について実施を検討しています。

■その他主な質疑、意見、要望等

- ・消防職員の大型自動車免許取得に対する助成について
- ・災害時に利用可能な地下水の把握について
- ・液体ミルクの備蓄推進について

●教育費

問 外国語指導助手の確保等への取り組みについて伺います。

答 外国語指導助手の確保のみにより英語教育が推進できるわけではなく、教員の指導力を高める必要があります。ぐんま国際アカデミーと連携してスキルアップを図っていく等、当面は教員の資質を高める工夫を継続しながら対応していきたいと考えています。